単　位　事　務　名	
# 家　族　看　護　欠　勤	
根拠及び参考法令	家族看護のための欠勤の取扱いについて（通知） 【平成２年３月２６日鹿教教第４７７号】 ボランティア休暇制度の新設及び結婚休暇制度の改正等について（通知） 【平成８年１２月２７日鹿教教第６７３号】
項　目	処　理　方　法
要　件	次の要件のすべてを満たした場合にのみ認められる。 １　看護を要する者（以下「被看護人」という）が，職員（常時勤務を要しない職にある職員及び臨時的に任用された職員を除く。以下同じ。）の配偶者（届出をしていないが，事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。），１親等の親族又は原則として同居もしくは生計を一にする２親等の親族であること。 ２　被看護人が，入院又は在宅にかかわらず重度の疾病又は負傷により常時看護を必要とすること。 ３　被看護人の傷病の態様，家族構成及び医療機関の事情等により，職員を除いて他に適当な看護人がいないこと。 ４　看護を要する期間が相当長期間にわたる見込みであること。 ５　職員が年次有給休暇の翌年への繰越しに支障のない日数の年次有給休暇を消化していること。
期　間	１年につき１回，同一の被看護人・疾病について３０日の範囲内の県教育委員会が定める継続した期間。 特にやむを得ない事情がある場合は，家族看護欠勤の初日から起算して１年に達する日までの期間を限度として，更に３０日の範囲内の期間を２回まで延長することができる。 日数は１日を単位とし，日数の計算については，週休日及び休日を含むものとする。
申　請	家族看護欠勤承認申請書（第１号様式）に次の書類を添え，あらかじめ校長を経由して県教育委員会に提出する。 （１）　被看護人に係る医師の診断書（第２号様式） （２）　職員と被看護人との関係を示す書類（同居－住民票記載事項証明書 別居－戸籍記載事項証明書 ただし，職員の扶養親族の場合は扶養親族等届出書の写し） 期間延長は家族看護欠勤期間延長申請書（第３号様式）に延長に係る医師の診断書を添える。 期間が満了したとき又は要件を満たさなくなったときは，家族看護欠勤終了届（第４号様式）により，校長を経由し速やかに県教育委員会に届け出なければならない。
給与上の取扱い	家族看護欠勤に伴う給与の支給については，地方公務員の育児休業等に関する法律(平成３年法律第１１０号)附則第５条第２項に規定する育児休業給の支給を除いて，同法による育児休業の場合と同様の取り扱いとする。 【平成２年３月２６日鹿教教第４７７号】

項　　目	処　　理　　方　　法
介護休暇制度と家族看護欠勤	介護休暇については，連続する６月の期間内において認められる休暇であるが，やむを得ず６月の期間を超えて家族を介護するため勤務することができない学校職員については，家族看護欠勤の要件に該当する場合は，介護休暇期間満了後家族看護欠勤の対象とすることとする。 この場合申請時に提出する「職員と被看護人との関係を示す書類」は「介護休暇承認簿の写し」をもって代える。　【平成８年１２月２７日鹿教教第６７３号】 【勤務条例第１４条】

第１号様式

家族看護欠勤承認申請書

平成○○年○○月○○日

鹿児島県教育委員会　殿

所属　鹿児島県立○○高等学校
職　　教　諭
氏名　鹿児島　　太郎　　㊞

家族看護のため欠勤したいので，次のとおり申請します。

被看護人	ふりがな 氏　　名	かごしま　　いちろう 鹿　児　島　　一　郎	生年月日 （年齢）	昭　８年　４月１０日 （８０歳）	職員との続柄	父
	職員と同居 別居の別	同居 別居（住所　　鹿児島市○○町○○番地○○　　）				

家族構成	氏　　名	年齢	続柄	同居別居	扶養の有無	職　　業
	鹿　児　島　　花　子	７５	妻	同	有	な　　し

傷病等の状況	傷病名	○　○　○
	症　　状	○　○　○　○
	治療状況	○　○　○　○
	必要な看護期間	○　○　○　○

<table>
<tr><td>職員が看護に当たる理由</td><td colspan="4">○　○　○　○　○　○</td></tr>
<tr><td>家族看護欠勤の承認を受けようとする期間</td><td colspan="4">平成○○年○○月○○日から平成○○年○○月○○日まで（○○日間）</td></tr>
<tr><td>年次有給休暇使用状況</td><td>総日数</td><td>４０日</td><td>使用日数</td><td>２１日</td></tr>
<tr><td rowspan="2">所属長の意見</td><td colspan="4">○　○　○　○　○　○</td></tr>
<tr><td>職</td><td>校　長</td><td>氏名</td><td>○　○　○　○　印</td></tr>
</table>

（注）１　「家族構成」の欄は，被看護人の配偶者，同居の親族及び１親等の親族を記載すること。なお，続柄，同居・別居については，被看護人を基準とし，扶養の有無については，被看護人に対する扶養の有無を記載すること。

２　傷病等の「症状」の欄は，日常生活に即して具体的に記載すること。

「治療状況」の欄は入院，通院，往診の別並びに入院の場合は入院先及び入院（見込み）期間，通院又は往診の場合は１か月当たりの回数を含めて記載すること。

３　「職員が看護に当たる理由」欄は，他に適当な看護人が存在しないこと，被看護人が重度の疾病又は負傷により常時看護を必要とする状態（例えば，独力で食事，排せつ，歩行，衣類の着脱その他の生活に必要な基本的動作ができない状態）であること等を具体的かつ詳細に記載すること。

４　被看護人に係る医師の診断書（第２号様式）を添付すること。

５　職員と被看護人との関係を示す書類（同居の場合は住民票記載事項証明書，別居の場合は戸籍記載事項証明書）を添付すること。

第２号様式

<table>
<tr><td colspan="6">診　　断　　書</td></tr>
<tr><td>氏　　名</td><td colspan="2"></td><td>生　年　月　日
（年齢）</td><td colspan="2">年　　月　　日
（　　歳）</td></tr>
<tr><td>現　住　所</td><td colspan="3"></td><td>性別</td><td>男　・　女</td></tr>
<tr><td rowspan="2">傷　病　名</td><td colspan="2" rowspan="2"></td><td>発病年月日</td><td colspan="2">年　　月　　日</td></tr>
<tr><td>初診年月日</td><td colspan="2">年　　月　　日</td></tr>
<tr><td>原　　因</td><td colspan="2"></td><td>既　往　症</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>症状及び現在までの治療の内容，期間，経過その他参考となる事情</td><td colspan="5"></td></tr>
<tr><td>入院期間</td><td colspan="5">平成　　年　　月　　日から平成　　年　　月　　日まで</td></tr>
<tr><td>治療期間の見込み</td><td colspan="5"></td></tr>
<tr><td>総合所見</td><td colspan="5"></td></tr>
<tr><td colspan="6">上記のとおり診断する。
平成　　年　　月　　日
医療機関名及び所在地
電話　　医師名　　㊞</td></tr>
</table>

（注）　総合所見は，重度の疾病又は負傷（例えば，独力で食事，排せつ，歩行，衣類の着脱その他の生活に必要な基本的動作ができない状態）であるかどうかという観点から記載して下さい。

第３号様式

家族看護欠勤期間延長申請書

平成○○年○○月○○日

鹿児島県教育委員会　殿

所属　鹿児島県立○○高等学校
職　　教　　諭
氏名　鹿児島　太郎　㊞

家族の看護のための欠勤の期間を延長したいので，次のとおり申請します。

<table>
<tr><td>家族看護欠勤承認に係る家族の氏名</td><td>鹿児島　一郎</td><td>生　年　月　日
（年齢）</td><td>昭和８年４月１０日
（　８０歳）</td><td>職員との続柄</td><td>父</td></tr>
<tr><td>家族看護欠勤の承認を受けた期間</td><td colspan="2">平成○○年○○月○○日から
平成○○年○○月○○日まで
（○○日間）</td><td colspan="3">平成○○年○○月○○日から
平成○○年○○月○○日まで
（○○日間）</td></tr>
<tr><td>家族看護欠勤の延長に係る期間</td><td colspan="5">平成○○年○○月○○日から
（○○日間）
平成○○年○○月○○日まで</td></tr>
<tr><td>期間延長の理由</td><td colspan="5">○　○　○　○　○</td></tr>
<tr><td rowspan="2">所属長の意見</td><td colspan="5">○　○　○　○　○　○</td></tr>
<tr><td>職</td><td>校　　長</td><td>氏名</td><td colspan="2">○　○　○　○　　印</td></tr>
</table>

（注）期間延長に係る医師の診断書（第２号様式）を添付すること。

第４号様式

家　族　看　護　欠　勤　終　了　届

平成○○年○○月○○日

鹿児島県教育委員会　殿

所属　鹿児島県立○○高等学校
職　　教　諭
氏名　鹿児島　太郎　　㊞

家族の看護のための欠勤していましたが，家族の看護のための欠勤の必要がなくなりましたので次のとおり届け出ます。

家族看護欠勤承認に係る家族の氏名	鹿児島　一郎	生　年　月　日 （年齢）	昭和８年４月１０日 （　８０歳）	職員との続柄	父
家族看護欠勤の承認を受けた期間	平成○○年○○月○○日から （○○日間） 平成○○年○○月○○日まで				
家族看護欠勤の終了日	平成○○年○○月○○日				
家族看護欠勤の終了の理由	① 期間満了 ２ その他				
職務復帰予定日	平成○○年○○月○○日				